



## 『ゴールドエイジ 老後の住まいはどこですか』出版記念

アサヒグローバル株式会社 代表取締役  
ゴールドトラスト株式会社 代表取締役  
ゴールドエイジ株式会社 代表取締役  
文/久保川 議道  
text:Yoshimichi Kubokawa

ホームページ

asahiglobal.co.jp  
global-mie.co.jp  
super-chintai.com  
agg-hd.co.jp  
goldtrust.co.jp  
goldage.co.jp  
kubokawayoshimichi.com

久保川議道の書籍は、『日本の住宅はなぜ貧しいのか』『アパート・マンション業界ウソ・ホント』『今の家賃を安くする方法』などの3冊に加えて、今回、日経BP社から4冊目を出版させていただくことになりました。毎回、私などが生意気にも本を出すなんて……と思いつつも、恥を忍んで4冊目の出版になります。

本の中でも自己紹介させていただいていますが、私には自分はプロだと言いたい分野が10コほどあります。その1つ1つに現場での死ぬ程苦しかった経験があり、又それを乗り越えて今日の私があります。学校では教えてもらえないことばかりで、これらはすべて現実の仕事の現場での失敗経験の豊富さだけが私の自慢となっております。立ち上がれない程の失敗をしても、毎回その失敗をバネに起き上がって乗り越えてきましたので、少しはお話のできる体験談の様なものがあります。

私が恥ずかしいながらも本を書く理由は1つだけです。それは私はプロですから失敗も仕事の役に立つのですが、素人の皆さんが失敗され

ると、これはもう取り返しがつきません。そういう理由で私はプロとして、建築や不動産や税金や賃貸経営や家族の介護や老後の住まいなどのことで、絶対に素人の皆さんが失敗されないことを強く願って本を書いていきます。ちょっとおせっかいな私の性格も災いして皆さんにはひつこく申し上げて、時々ご迷惑をおかけすることもありますが、本当のところ、私の気持ちは『絶対に失敗されない様に』『必ずうまくいくように』『住まいを通じて、幸せな生活をしていただきたい』の一心で本を書いているつもりです。1つでも2つでも本を読んでもらいたいて、「参考になったよ」と言われれば、私はいよいよ望外の喜びで、私の苦しかった失敗の経験が皆様のお役に立てて良かったと、全く単純に私は嬉しく、幸せです。

今回の本は2005年12月と2006年4月にできた、国交省と厚労省の新しい法律によって、高齢者の住まいが全く変わりますよ!! 欧米並みの高齢者住宅がこれから10年20年かけてやっと日本でも法律でできるようになりましたよ!! と言うお話です。一言で言つて、今

までの日本では『介護の受けられる高齢者の借家住宅』は法律では作つてはいけなくなっていました。それは国の施設(特養・老健・療養型など)か民間の施設(有料老人ホーム)でない法律で許されていませんでした。ところが今回『適合高齢者専用賃貸住宅制度』ができて、初めて日本でも介護の受けられる高齢者の専門住宅が民間でも建設できることになったのです。

どう言う訳か、私は日本の誰よりも早く、この建物を建て、たくさん的高齢者のお世話をさせていたでいます。それも3年前からやっていますので、法律のできる前からですね。そこが不思議なところなんです。私は『自分がこの建物に入つて死ぬまで生活したい』と思える様な建物を3年前に設計して建てたのですが、なんと、その建物が今回の国の法律にすべて合致してしまつたんです。あと1センチ部屋が小さかったら違法建築でした。もし違法だと私は5億円以上のお金を失うところでした。いつもこんな様なことばかりの人生の積み重ねを31年間体験してきました。ぜひ一度お読みいただければ幸いです。